

(3) 今回の諮問事項説明

キャリア教育の 現状と充実策について



学生主事
檀上 光昭

夢の
葉がてる
学校です。

学生へのアンケート結果

Q. あなたは進路について悩んでいますか？

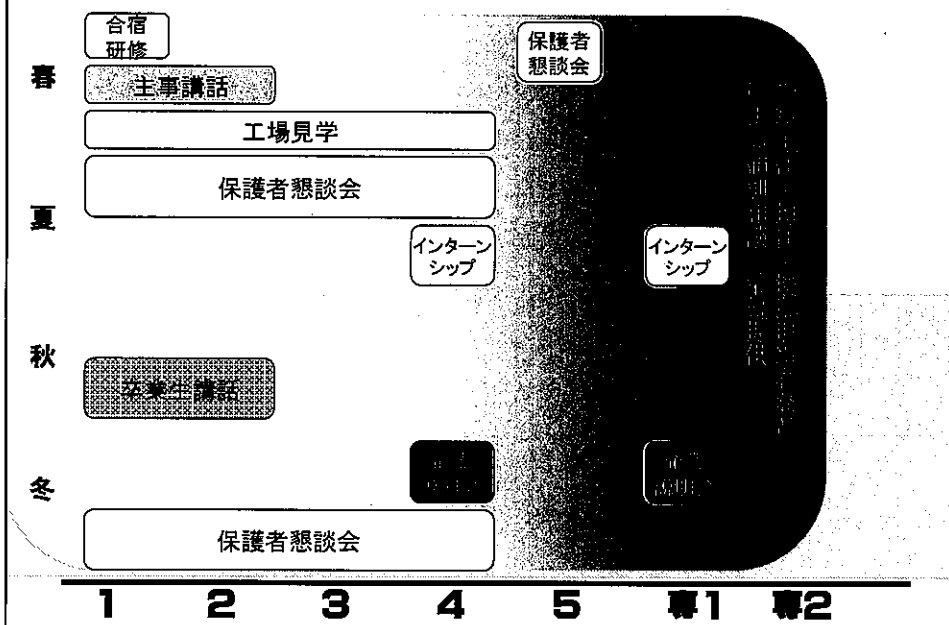
	悩んでいる	悩んでいない
1年	65 (32%)	138 (68%)
2年	95 (50%)	94 (50%)
3年	102 (55%)	82 (45%)
4年	101 (63%)	59 (37%)
5年	23 (16%)	117 (84%)
専攻科1年	18 (82%)	4 (18%)
専攻科2年	1 (5%)	21 (95%)
合計	405 (44%)	515 (56%)

学生へのアンケート結果

Q. 悩んでいると応えた人に尋ねます。それはどんな内容ですか？

	進路変更	就職か進学か	就職先		その他
1年	8	31	3		11
2年	22	42	27		6
3年	8	30	31		8
4年	6	14	41		12
5年	2	1	8		11
専攻科 1年	2	3	9		1
専攻科 2年	0	0	1		0
合計	48	121	120		49

学生へのキャリア教育支援



学生へのキャリア教育支援

1年生合宿研修

日 時:平成18年5月19日(金)、20日(土)

場 所:国立大洲青少年交流の家(大洲市)

目 的:

- (1)規律ある集団生活をしながら、責任感・自立心・友愛心及び奉仕の精神を育てる。
- (2)学生間の相互連帯意識を高め、教職員と学生が肌を触れ合いながら、温かい人間関係を育成する。
- (3)団体生活でのマナー教育



学生へのキャリア教育支援

工場見学

1年生 将来就職するであろう職業についての基礎的な導入教育

2年生 将来就職する可能性が高い企業を見学してより具体的な職業意識を育む。

3・4年生 より幅の広い具体的な職業意識を育てる。

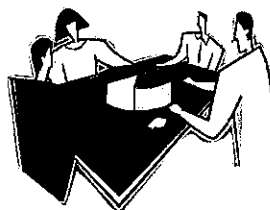
研修先

- 1年生 パナソニック四国エレクトロニクス(西条市)・ルネサステクノロジー西条事業所(西条市)
今治造船西条工場(西条市)・住友化学愛媛工場・住友重機械工業愛媛製造所(新居浜市)
- 2-機械 タケチ伊予工場・武智エンジニアリング(伊予市)
- 2-電気 アサヒビール西条工場(西条市)
- 2-電子 四国電力本川発電所・原子力保安研修所(本川町)
- 2-生物 タカキペーカリー岡山工場(岡山県鴨方町)
- 2-材料 伯方の塩大島工場(大三島町)
- 3-機械 伊方原子力発電所・ウインドヒル(伊方町)
- 3-電気 四国電力本川発電所(本川町)
- 3-電子 パナソニック四国エレクトロニクス(東温市)
- 3-生物 四国乳業(東温市)・松山市下水道中央浄化センター(松山市)
- 3-材料 三菱自動車水島工場・JFEスチール西日本製鉄所(倉敷市)
- 4-機械 三菱自動車水島工場(倉敷市)
- 4-電気 伊方原子力発電所(伊方町)
- 4-電子 大塚製薬(徳島県松茂町)・三洋電機モバイルエナジーカンパニー(洲本市)
- 4-生物 林原生物化学研究所(岡山市)・三菱化学(坂出市)
- 4-材料 JFEスチール西日本製鉄所・富士ダイス(岡山市)

学生へのキャリア教育支援

保護者懇談会

1～4年生 年2回
5年生 4月



内容

- ・学級担任との個別懇談
- ・学年別懇談
- ・学科別懇談
- ・寮生保護者と学寮との懇談
- ・保護者対象の学生相談室の開設

※4, 5年生については、学科主任・担任・授業担当者など学科全体で個別相談に応じる。

学生へのキャリア教育支援

インターンシップ

期間

7日間迄	11名
8～14日間	183名
15日間以上	1名



実習先

愛媛県内	49機関(46.2%)
四国	8機関(7.5%)
中国	7機関(6.6%)
近畿	19機関(18%)
中部	7機関(6.6%)
関東	14機関(13.3%)
東北	1機関(0.9%)
九州	1機関(0.9%)

学生へのキャリア教育支援

企業説明会

日 時 平成19年2月6日(火)
参加企業 県内外から79社
参加学生 本科4年生及び専攻科1年生
※平成15年から4回目



進路指導の窓口一本化

- (a)学校全体の進路指導の窓口
進学指導は教務委員会、就職支援は学生委員会
(事務の窓口も、それぞれ教務係と学生就学支援係)
- (b)学科別の進路指導
高学年での進路指導が学科任せになっているため、統一した進路指導方針を作ることができない。



- (a)学校全体の進路指導の窓口を一本化
学生委員会を学生支援委員会とし、進路指導を担当。
(事務の窓口も学生就学支援係に統一)
↓
統一した進路指導方針を作る。
- (b)キャリア教育プラザの整備
学校全体の進路情報を一覧できるスペースを整備。低学年の学生も具体的な進路情報を閲覧することができる。

キャリア教育プラザの整備

キャリア教育の一環として、学生のキャリア育成のために活用、支援する場を設ける。

↓

オープンスペースのキャリア教育プラザとして整備

整備資料

1. 就職関係資料

求人票及びパンフレット過去3～5年程度
求人会社の比較一覧表(会社事業内容、勤務予定先、従業員数、資本金等)
会社PR用DVD
入社試験問題と面接時の質問記録
その他

2. 進学関係

専攻科・大学・大学院のパンフレット等
大学ごとの過去問題
入学試験問題と面接時の質問記録
その他

3. インターンシップ等

インターンシップ年度報告書
企業関係資料及び企業一覧パネル(報告書)
愛テクフォーラム企業一覧パネル
その他

4. ボランティア、社会活動、コンテスト等

ボランティア情報
校内ものづくりコンテスト記録
ロボコン全国大会、地区予選の活動記録
プロコン全国大会の活動記録
チャレンジプロジェクトの活動報告記録
高専アイデア通り活動記録

5. 工場見学等の記録集

工場見学報告書

本校における国際交流

平成18年度学校運営目標
(国際交流に関すること)

- 留学生を通じた異文化理解の促進や相互交流の機会を増加させるとともに、本科3年生の希望者を対象に短期海外研修の試行実施を行う。また、海外語学研修を希望する学生への支援を強化する。
- 国際的コミュニケーション能力の向上を目指し、学習到達目標を明確化するなど英語教育の充実に努める。
- アジアを中心とした留学生の積極的な受入を図るとともに、学習・生活環境の維持、向上に努める。

1. 留学生の受入と支援

- (1) 受入実績 総計62名(S60~H18)
マレーシア:37, 中国:6, ヴェトナム:4, モンゴル:2, ラオス:2, その他11ヶ国:11
- (2) 現在の在籍者数 14名

学年	学科	機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科
3年		マレーシア 2	ラオス 1 ヴェトナム 1	マレーシア 1
4年		マレーシア 1	バングラディシュ 1 ヴェトナム 1	マレーシア 2
5年		マレーシア 1	ヴェトナム 1	マレーシア 1 ヴェトナム 1
計		4	5	5

(3) 交流と支援

- 1) 留学生歓迎交流会(地域等との交流)
- 2) 高専留学生ウイーク(母国紹介)
- 3) 日本語、日本文化等の学習支援
 - ・日本語の授業ほか
 - ・国内研修旅行(文化や歴史の見学; 年1回)



(4) 留学生交流

- ・四国地区高専総合文化祭など高専内交流
- ・愛媛県留学生交流会参加



2. 日本人学生の海外留学等

- (1) 渡航実績
- 1) 長期(1年程度) 計11名
米国:5, 英国:2, ニュージーランド:2, オーストラリア:1, カナダ:1
 - 2) 短期 毎年1名派遣
RI第7470地区(米国)との交換派遣学生
- (2) 関心の高揚と支援
- 1) 帰国報告会
 - 2) 語学学習への指導

3. カリキュラム等の国際化対応

- (1) 第2外国語の充実(平成18年度より)
- 1) 4年生選択(初級ドイツ語, 初級中国語)
 - 2) 5年生選択(中級ドイツ語, 中級中国語)
- (2) 語学学習環境の充実
- 1) TOEIC IPテストの実施(年2回)
 - 2) コンピュータ教材(CALL)の活用
→ TOEIC対策, H15より導入
 - 3) 実力養成講座の開催(長期休暇ごと)
 - 4) 校内スピーチコンテスト(年1回)
 - 5) 校内英語学力試験(年2回)

4. 教育研究の国際交流

(1) 長期研修派遣

H17(ドイツ, 在外研究) 1名

テーマ「現代ドイツ映画の研究とその教育実践への応用」

(2) 短期派遣

1) 国際学会参加

H17 イタリア:1, 中国:2, 米国:1, オーストラリア:1

H18 イタリア:1, ノルウェイ:1, ドイツ:1, 中国:1,

シンガポール:1

(2) 短期派遣(つづき)

2) 海外研究調査

H17 韓国:1, 英国:1, スウェーデン:1, 中国:3, ドイツ:1

H18 韓国:1, アイルランド:1, 中国:1, 香港:1

3) その他(学生の引率等)

H17 米国:1, ドイツ:1

H18 中国:2

5. 海外の大学等との交流協定

現在該当なし

6. 海外短期研修旅行計画

・平成19年3月8日(木)発, 3泊4日

・訪問先: 上海電力学院, 上海シャープ社ほか

・参加者: 学生25名(本科21, 専攻科4), 教員2名

研修内容

- 1) 上海電力学院との交流
- 2) 国際ビジネスの現場を知る
- 3) 現在の上海を知る
- 4) 伝統の中国に触れる

(1) 上海電力学院*との交流

- 1) 相互の学校紹介(学生によるプレゼン, 英語)
- 2) 授業の見学(実験・実習科目)
- 3) 学生食堂での昼食



*教育分野

- ・エネルギー・環境
- ・電力・自動化
- ・計算機・情報
- ・応用化学

(学生約8000名)

(2) 国際ビジネスの現場を知る

1) 上海夏普(シャープ)電器有限公司の訪問

・講話「もの作りと国際分業」

同社上海研究所長 高橋諭史氏(本校昭和46年卒)

・家電品工場の見学

・同世代の従業員と懇談「あなたの夢は」(英語)

2) 長く中国ビジネスに携さわられた方に面会

・講話「21世紀の国際ビジネスと中国」

河村電器中国事業推進室長 横田龍次氏

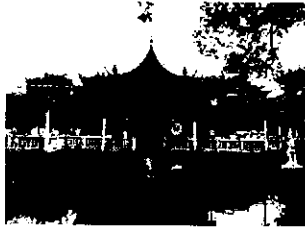
(3) 現在の上海を知る

- 1) 世界一速いリニアモーター列車に搭乗
- 2) テレビ塔の展望台から市街の発展状況を把握
- 3) 上海電力学院生と市内の班別自由行動



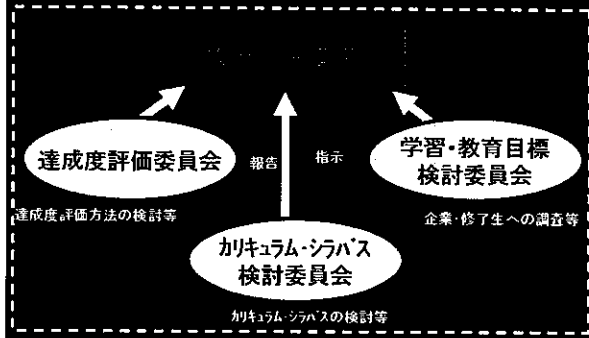
(4) 伝統の中国に触れる

- 1) 周荘地区水郷古鎮訪問(電力学院生同行)
- 2) 名物「雑技」、上海馬戲場を観覧
- 3) 明代の庭園、豫園にて銘茶を鑑賞



JABEEプログラムの改善状況 について (専攻科教育を中心として)

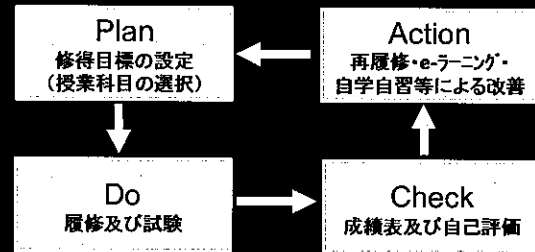
各プログラムの教育改善システム



カリキュラム及び教育内容の改善

- 技術者教育の充実
- 品質管理・安全工学に関する授業の実施
- 科目の必修化(生産工学専攻)
- 「プログラミング演習」
科目の流れの不連続性を回避
- 「生産技術表現演習」
文章および表現方法の修得

学生自身によるPDCAサイクルの構築 (例:生産工学プログラム)



(自己評価シートの活用)

自己評価シート

18年度 期 各学年における自己評価

学生番号: 氏名: 指導教員:

この学年で、どのような能力(学習・教育目標)を修得するのか、について目標を記入して下さい。

専攻科 1 年次	「修得目標」 B 振動工学や熱力学の復習をする C デザイン能力養成の科目は優先する。 E-2 TOEIC400点以上取れるようにする。
専攻科 年次	「実績」
指導教員	「指導内容」 B:筆記試験の成績は良いが、到達目標の自己評価では×の項目が多いことから、このことを反省材料と考えている。授業担当教員より、自主学習に適切な教材等の紹介を受けること。

学習・教育目標と授業科目との対応表(例)

		d	
		(1)	(2)
		成績	成績
A	A-2	制御工学 77 B	a
		センサー工学 90 A	
B			振動工学 85 A
			材料強度評価法 88 A
			熱力学 62 C
		

A-2 基礎工学の基礎知識を理解し、それらを用いて応用問題を解決できる。
B: 機械・材料専門分野の基礎知識を理解し、それらを用いて応用問題を解決できる

授業科目の到達目標一覧表

科目名	学年	学修	到達目標
振動工学	1	SM	1. 構造物の自由振動や強制振動を理解する 2. 振動対策の基本的な考え方を理解する。 3. 振動に関する英語の専門用語を知る。 4. 自分で調査したことを相手に上手く説明できる。
材料強度評価法	1	SM	1. マトリクス法によるトラス構造の解法手法を理解し…… 2. 応力拡大係数の意味を理解し、その値を計算…… 3. ぜい性材料の破壊靭性値から破壊応力を…… 4. 非破壊検査の重要性を認識し、その概要を…… 5. 疲労き裂進展の破壊力学的取り扱いを理解し…… 6. 簡単な構造システムの信頼性を計算できる。 1. …………… 2. ……………
……			

シラバス設計シートの活用

学習・教育目標	関連する 基準項目	対応 科目名	科目の達成目標	評価方法と 基準
デザイン能力 C-1 工学専門 知識を活用し、問題解決 に向けて自 主的に考え、 計画を立案・ 実行できる。	C-2 情報編集・ 問題解決能力 (1) 情報を取 集・分析・編集 する。 問題の発見が 実行できる。	(d)-(2)-a) (d)-(2)-b) (d)-(2)-c) (d)-(2)-d) (e) (f) (g) (h)	1. 課題を話し てグループでプ ロジェクト学習を 行い、チーム内 でコミュニケー ションを図り、ア イデアを練り、 計画を立てて実 行できること。 2. ……………	「報告書とプ レゼンテーション」 論理性、問 題発見とそ の対策。 30% ……………

英語能力の改善

授業内容の改善

文法、速読等の自学自習では学ぶのが難しい分野を重点的に実施

自学自習の推進

英語自学自習ソフト(ALC NetAcademy)の導入
英語自学自習ソフトの進捗状況管理
希望者を対象にした補習

専攻科教育環境の整備

専攻科学生室の整備

- ・自学自習(グループ学習)のスペース
- ・進学情報の提供コーナー
- ・専攻科生への連絡コーナー

